

Cembalo Labo 2026

チェンバロと遊ぼう チェンバロと歌おう

チェンバロの音を生で聴いてみたい
そのむかしピアノを習ったけどチェンバロも弾いてみたい
チェンバロ演奏を学びたい
バロックの曲をチェンバロと歌ってみたい！
そんなみなさま、チェンバロと触れるプロジェクトが始まります
8月25日は ぜひ音の泉ホールに集まってください



Mutsumi Hatano

講師・演奏

波多野 睦美
(メゾソプラノ)

ソロレッスン
キッズ・大人入門
バロック音楽



歌とチェンバロ
ミニコンサート

チェンバロ：1998年アトリエ・フォン・ナーゲル社製 / iichiko 総合文化センター所蔵

【講座とコースの紹介】

- ・チェンバロレッスン（ソロコース）
- ・チェンバロレッスン（入門／キッズコース）
- ・チェンバロレッスン（入門／大人コース）
- ・バロック音楽レッスンコース
- ・チェンバロ調律講座
- ・講師ミニ・コンサート
- ・全てのコース、講座で聴講できます

.....
*詳しいスケジュールと料金は裏面をごらんください



Hayao Soneda

講師・演奏

曾根田 駿 (チェンバロ)

2026. 8月25日 火 9:00～16:30

iichiko 音の泉ホール 大分市高砂町2-33

主催：オフィス・ソネット大分

共催：iichiko総合文化センター〔(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団〕

🎵 レッスンスケジュール

- 9:00 開場
9:15 チェンバロ調律講座
10:30 チェンバロ レッスン (ソロコース)①
11:15 チェンバロ レッスン (ソロコース)②
12:00 休憩
- 12:45 講師ミニコンサート (曾根田/波多野)
- ### 🎵ミニコンサートプログラム
- ◎チェンバロソロ
「インベンション」より (バッハ)
- ◎歌
「わたしを泣かせてください」(ヘンデル)
「オンブラマイフ」(ヘンデル)
「アマリッリ」(カッチーニ) 他
- 13:15 チェンバロ レッスン (入門コース/キッズ)
*3人でのグループレッスン
- 14:00 チェンバロ レッスン (入門コース/大人)①
14:30 チェンバロ レッスン (入門コース/大人)②
15:15 バロック声楽レッスン①
15:45 バロック声楽レッスン②
16:30 終了

*時間は受講者数により若干変更の可能性がございます

🎵 レッスン料と聴講料 *ミニコンサート鑑賞をふくむ

- ▶調律講座 10,000円 (鍵盤楽器調律の経験者、学びたい人)
▶チェンバロレッスン
・ソロコース=ピアノ、エレクトーンなど鍵盤楽器の経験がある程度あり、ソロ演奏を目指す方 10,000円
・入門コース=チェンバロが弾いてみたい方
キッズ 3,000円 (1名につき) *1名から申し込みます
大人 10,000円
- ▶バロック声楽レッスン 10,000円 (声楽の経験がある人)
▶聴講 (見学参加) 3,000円 (1日/9:00~16:30 出入り自由)
*キッズは小学生以上
*キッズコースの付き添い1名は聴講無料
*受講生は他の方のレッスンもすべて聴講できます
*受講受付は申し込みの先着順ではありません
*バロック声楽のチェンバロ伴奏は講師が担当します

🎵 受講曲 *以下からご準備ください

- ▶チェンバロソロ (ソロコースおよび大人の入門コース)
バロック期のチェンバロのために作曲されたソロ曲から任意
▶声楽曲 以下のいずれかを選んでください
私を泣かせてください (ヘンデル) アマリッリ (カッチーニ)
▶入門コース/キッズ 事務局でご用意します
*曲選びがわからない方、これ以外の曲は事前に相談

🎵 講師プロフィール

曾根田 駿 Hayao Soneda (チェンバロ)

東京藝術大学音楽学部器楽科チェンバロ専攻卒業。2015年に渡仏、リヨン国立高等音楽院にてチェンバロ、古典ハープの演奏家ディプロマを取得。同校チェンバロ(通奏低音/コレペティ)専攻修士課程を終了し、帰国。

現在はリコーダー奏者中島恵美とのデュオ「イ・フィラトリ・ディ・ムジカ」を中心に活動、2023年に初のCD『ラ・スプレッツァトゥーラ』をリリース。聖グレゴリオの家宗教音楽研究所古楽科講座【音楽語法の実際16世紀~17世紀の音楽理論とその実践への応用】講師。



波多野 睦美 Mutsumi Hatano (メゾソプラノ)

1990年にシェイクスピア時代のリユートソングでデビュー。以来バロック期のオペラやオラトリオ、宗教作品のソリストとして活動するほか、幅広いジャンルの歌を自在なプログラムで展開している。2005年より銀座・王子ホール主催のリサイタルシリーズ「歌曲の変容」開始、16回を数える。作曲家・ピアニストの高橋悠治との共演は2008年から続き、「冬の旅」「風ぐるま」「ねむれない夜__高橋悠治ソングブック」など録音多数。2025年、ギタリスト大萩康司とのデュオでCD「時__Die Zeit」を発表し、各方面で高い評価を得た。放送では「NHK BSクラシック倶楽部」「題名のない音楽会」他出演。大分出身。

★チェンバロって?★

いつごろの楽器?

16~18世紀にヨーロッパの国々で愛された鍵盤楽器です

どこで弾かれていたの?

けんぱん

宮廷のサロンや貴族の広い家で弾かれ、宮廷音楽家や貴族たちによって、ソロ、歌の伴奏など、さまざまなシーンで活躍しました。美しい絵や金ばくで、ぜいたくな装飾をほどこした楽器も多く残っています

どんな作曲家がいたの?

ドイツではバッハ、ヘンデル、フランスではラモー、クーペランなどが有名です

ピアノとどこがちがうの?

ピアノのようにハンマーで弦をたたいて音を出す仕組みではなく、細い爪のようなもので細い弦をはじいて音を出すため、キラキラと澄んで軽い音色が特色です。爪は昔は鳥の羽軸が使われていました。楽器自体もピアノよりきゃしゃで軽い構造です。

🎵 お申し込み・お問い合わせ

*8月1日受講申し込み締め切り

- ◎聴講チケット取り扱い
iichiko 総合文化センター 4階窓口
- ◎受講お申し込み・お問い合わせ
オフィス・ソネット大分
090-9206-8362
office.sonnet.oita@gmail.com